

卒業答辞

尊敬する学長、先生方、親愛なる保護者の皆様、そしてご来賓の皆様

春の訪れを感じる今日、この特別な日を迎えられたことに心より感謝申し上げます。

卒業生一同を代表して、皆様に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

私たちは四年前、期待を胸に大学生生活を始めましたが、すぐにコロナ禍が私たちの大学生生活を大きく変えました。入学から1年目はオンライン授業が主流で、友人たちと直接会う機会も限られていました。しかし、2年目以降、対面授業が再開され、少しずつ大学生活に適応していきました。コロナ禍の中でも学びを深め、成長を続けることができたのは、先生方のご指導と友人たちの支えがあったからこそです。特に印象に残っているのは、「民俗学」の授業です。この授業を通じて、勉強することは教室だけでなく、実際に現地を訪れ、自分の目で見届けてから学ぶことの大切さを実感しました。特に京都の伏見稲荷神社で、鳥居が人々の希望と信仰を象徴していることを学び、その意味を深く理解できたことは貴重な経験でした。

また、この大学で多くの友人たちと出会い、異なる価値観や文化を学ぶことができました。バディプログラムや学校の活動を通じて、さまざまな国から来た仲間たちと交流し、貴重な経験を得ることができました。これらの思い出は、これからの人生において私の大きな支えとなります。

この大学で過ごした日々は、私にとってかけがえのないものとなりました。ここで学んだこと、経験したこと、出会った人々との絆は、今後の人生の大きな財産です。私たちは大阪観光大学を卒業し、それぞれ新たなステージへと踏み出す今、大学で得た学びを胸に、これからの人生に活かしていきたいと思っています。

最後に、私たちを支えてくださったすべての方々に、改めて心より感謝申し上げます。

そして、皆様のご健康とご多幸をお祈りするとともに、大阪観光大学が益々発展することを祈念いたします。

2025 年（令和 7 年）3 月 19 日

卒業生代表 観光学部 観光学科 邱柔慈